

有限会社畑田鐵工所

山形県鶴岡市/生産用機械器具製造業
<https://hatadadesu.com/>

事業概要

有限会社畑田鐵工所は、1954年創業以来、主に農業用機械部品、小型建設機械部品、物流コンテナ部品、環境関連機器部品の製作・加工を行って来ました。また、自社商品として、水消火器消火訓練用標的器『火消隊』、側溝コンクリート蓋着脱機『コンフター』の製造・販売をしています。近年では再生可能エネルギーの一分野である小水力発電装置の開発にも挑戦しております。



本事業では、最新のディスクレーザ加工機へ更新し、加工速度の向上や、大幅な省エネ化を実現しました。

事業者メッセージ

弊社は2002年と2015年にCO₂レーザ切断機を導入し、業容を飛躍的に進化・拡大させてきました。しかし、1台目は効率が落ちて、さらなる成長の阻害要因になっておりました。設備更新の検討にあたり、生産性能に加えて省エネ効果も重要視しました。我々の要求に合い、当補助金も活用できるとして選定したのがこのディスクレーザ切断機です。現在、期待通りの活躍で、エネルギーコスト削減にも顕著な効果が表れております。

省エネ効果

エネルギー使用量

25.4(kl/年)

省エネルギー量

17.4 (kl/年)

削減コスト

156(万円/年)

補助対象設備の
省エネルギー率

68.8 %

CO₂削減効果

34.3(t-CO₂/年)

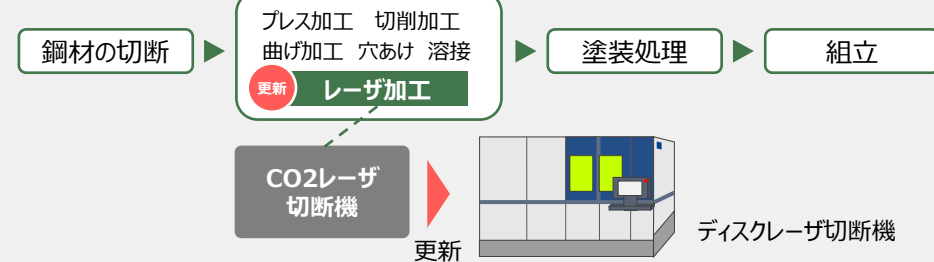
※ 削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり2.0円を乗じた値

令和4年度事業

補助対象経費 7,261万円
 補助金 3,600万円

省エネのPOINT

<製造工程>



<設備更新のメリット>

エネルギーコスト削減

消費電力量
78,443 kWh/年 削減
省エネ性能の高い設備を導入することで、電気料金高騰の問題を改善することができました。

生産性UP

加工時間
438 s/1サイクル 削減
加工安全性と資源の使用効率の高まりにより、生産性向上に繋がりました。

省エネ意識向上

新設備稼働と同時に「省エネプロジェクト」を開始し、全社的な省エネ意識向上に繋がりました。定期的に省エネ状況をチェックし、PDCAを進めました。

導入設備



工作機械 台数：1台

種別	レーザ定格出力
レーザ加工機	6.00 kW

